

# QSK はまゆう 希望の風だより



社会福祉法人 はまゆう福祉会  
〒807-0046  
福岡県遠賀郡水巻町吉田西3丁目19-11  
電話：093-201-6151 FAX：093-201-8151  
E-mail：hamayu-honbu@nifty.com  
HP：http://www.hamayu-mizumaki.com/  
No.6(vol.33) 2021年12月1日

～未来へ続け  
希望の風はまゆう～

### 主な内容

- ★はまゆう福祉会、理事長、副理事長の就任挨拶.....1
- ★はまゆう福祉会、役員紹介、評議員紹介、グループホームの紹介.....2
- ★はまゆう福祉会の活動、家族会の活動.....3
- ★生活訓練(利用者さんの声)、行事案内、電話相談等.....4

**リカバリーの道を共に歩みます**

理事長(家族会会長兼務) 榎橋 恭一

去る6月10日の理事会で、前任者の大堂園治氏の退任に伴い、理事の皆様のご推薦を受け、第五代理事長に就任いたしました。非力ではありますが、全力で受け継ぎ、更なる発展を目指して邁進してまいりますのでよろしくお願いいたします。

私も障がいのある子供の親でもありません。どこまでも当事者・家族の目線で考えることを忘れずに、施設の運営に努めてまいりたいと思っています。

当事者や家族の皆様は、リカバリーというあり方を日々の暮らしの中で実現していくことを望んであり、私達にはそれに応える責務とスキルアップが問われます。

利用者の皆様は、病気や障がいによる制限を一步一步乗り越えられて、希望に満ちた人生が送れますよう、当会も一丸となって常に努力・研鑽し、リカバリーの道(旅路)の伴走者としての使命を果たしてまいります。

これまで、地域の皆様方や関係各方面の皆様方から支えられて発展してまいりましたことに感謝申し上げます。これからも皆様方のご理解とご協力を賜り、当事者や家族も共に安心して暮らせる共生社会の実現を目指してまいります。

おわりに長年努めていただいた前任者に感謝し、挨拶いたします。

**利用者が安心してできる施設づくり**

副理事長(業務執行理事兼務) 石田 健治

法人運営に携わって、早いもので6年目が過ぎようとしています。

令和3年6月からは、副理事長を命じられ、また、今までと同様に業務執行理事(センター長)を引き続き任じられました。

榎橋理事長のもとで、はまゆう福祉会の事業・財政・人材面などを主な仕事として、職員と共に、施設運営に努めています。

利用者さんには、実直(誠実)な人柄を感じます。私どもも、通所されている「目的・思い」を真摯に受け止め、信頼関係を築いて、その「目的・思い」に応(こた)えられるように、誠実に努力をしなければなりません。また、これからも、安らげる大切な空間・居場所としての施設づくりに努めます。

おわりに、はまゆう福祉会を、様々な形で支えて頂いています関係者(行政・病院・福祉施設・相談支援員・保護者・家族会)の皆様から感謝を申し上げます。これからもご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

### 生活訓練・フラワーアレンジメント

生活訓練(自立訓練)では、毎月のプログラム活動を通して、色々な体験や利用者さんとのコミュニケーションを図る場所として活動しています。

今回のプログラムは「フラワーアレンジメント」をしました。初めて花を生ける方や、何回かしたことがある方等様々です。皆さんとても表情よく、にこやかに生ける姿が印象的でした。

#### 利用者さんの声

- ♥花も色々な形があり、根元を水切りして綺麗に生けることができました。
- ♥花を生けることにワクワク感を感じました。
- ♥位置取りを考えるのが楽しかった。
- 自宅では中々行わない事を体験としてはまゆうサポートセンターでの活動が出来る楽しみがあるようです。
- 四季折々の花との出会いを楽しみに次回も行います。



### 家族電話相談(福岡県委託事業)

#### 「心の相談電話」のご案内

☎ **家族のための、電話相談受け付けます。** ☎

精神障がいのある家族を、家族だけで抱えていませんか？  
同じように悩み、いろいろなことを経験してきた家族が相談に応じます。

**対象者** 心の病(統合失調症、うつ病、発達障がいなど...)を持つ方のご家族。  
電話番号：080-1729-1955  
相談日：毎週金曜日  
相談時間：13:00～16:00

秘密は守ります。地域福祉情報も提供します。

### ★はまゆう家族会賛助会員加入のお願い

はまゆう家族会の活動に、ご理解とご協力をいただける方を募っています。

《年会費》 個人様 1口 3,000円  
                  団体様 1口 10,000円

お申込みは、はまゆうサポートセンター事務局へお問い合わせください。

TEL：093-201-6151

- ### 行事案内
- 【みんなねっと全国大会DVD視聴】
  - \*日時：未定
  - \*場所：未定
  - 【はまゆうクリスマス会】
  - \*12月23日(木)
  - \*場所：はまゆうサポートセンター
  - 【福精連大会】
  - \*日時：令和4年2月11日(金)
  - \*場所：春日市クローバープラザ
  - 【第10回はまゆう講演の集い】
  - \*日時：令和4年2月26日(土)
  - \*場所：未定

新型コロナウイルスの感染拡大の状況などによっては、変更・中止となる場合があります。

★はまゆう後援会の皆様から12月23日のはまゆうクリスマス会に**寄付金30,000円**をいただきました。

後援会の皆様  
ありがとうございました。  
日頃より、いろいろとご支援をいただき厚くお礼を申し上げます。

【編集】 社会福祉法人はまゆう福祉会 〒807-0046 福岡県遠賀郡水巻町吉田西3丁目19-11  
【発行】 QSK九州障害者定期刊行物協会 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-24 三原第3ビル3F  
【定価】 100円 購読料は会費等に含まれます。





**福岡県精神障がい者スポーツレクリエーション 北九州ブロック大会**

去る11月5日(金)、若松響灘緑地(グリーンパーク)において、福岡県委託事業として、福岡県精神保健福祉会連合会主催で、精神障がい者スポーツレクリエーション北九州ブロックスポーツ大会が開催されました。

当日は晴天にも恵まれ、各事業所・家族会(スマイル門司・なないろ・ひまわり・なごみの会・あかつき会・家族会)はまゆうサポートセンター!はまゆう家族会)から多くの参加者(155名)があり、家族、職員との交流の場となりました。

競技内容は、フィールドビンゴで、参加者の皆さんが思い思いに緑地内を、ピンゴカードに書かれているアイテム(宝物)を、職員と共に目や耳などの5感を使って探し回っておられました。

競技終了後は、昼食を摂りゆつくり過ごし、個人賞、団体賞の成績発表がありました。個人賞で、パークエクトの方が数名おられました。

最近では団体で活動、行動が制限され、今回スポーツレクリエーションが開催出来たことは、非常に嬉しく思います。

大会の実行委員、関係者の皆様、多くの方々のおかげで怪我や事故もなく無事大会を終えることができました。誠にありがとうございました。



**趣味の会 フルーツ飴づくり**

10月9日(土)の趣味の会は「フルーツ作り」を実施しました。14名の利用者の方が参加されました。少人数を好まれる方やコロナ禍のため二部屋に分かれて実施しました。

作り方は、紙コップに水と砂糖(1:4)を混ぜ入れ電子レンジで温めて飴を作り、飴が熱いうちにフルーツに絡めて冷やし固めました。フルーツはりんごやぶどう、マンゴマロを用意しました。

皆さん思い思いにフルーツを切ったり竹串に刺したり、中にはフルーツやマンゴマロをそのまま食べる方もいらつしやいました。また、飴が冷めないうちにフルーツに絡める際には、時間との勝負の中、皆さん声を上げながら作られていました。様々な形にはなりましたが、皆さんからは「おいしい!」との感想が上がっていました。

次回は今回とは異なる季節のフルーツを用意して実施したいと思えます。今後ご利用者の方々が楽しく交流できる企画を考えていきます。

**はまゆう家族会活動 今後の課題**

家族会活動の三本柱のうち、「わかちあい」と「学びあい」については、これまで「家族による家族学習会」等を軸にして様々に実施してきましたが、今後の課題は、「働きかけ」の活動を具体的に展開することだと思っております。

平成5年に障害者基本法の改正があり、精神疾患も障がい者と定義され「三障がい同一」と位置づけられました。

しかし、28年経った現在もまだ精神障がい者への施策は遅れており、その代表するものが「交通運賃の割引制度」と「医療費助成制度」であり、上部団体であるみんなねっと(全国連合会)や福精連(県連合会)では、要望活動を展開していません。

単位家族会の私たちも、これまで署名運動や啓発活動等は、実施してきましたが、もっと具体的な行動を展開しないといけないと思えます。

交通運賃割引は、当事者にとっては社会参加に絶対欠かせないものであり、割引が実施されると、当事者及び家族における経済的な負担が軽減され、当事者の自立と社会参加の促進に大きく寄与できるのではないかと思います。障害者基本法に掲げられた「三障がい同一」という観点からも、ぜひ実施して欲しいものです。

医療費助成制度についても、その基準となる障害者手帳の等級判定が全国の各県で格差があり、制度の適用も1級のみの県、2・3級までの県、1級すら実施されていない県と格差があります。同じ国民でありながら格差があることに疑問を感じますし、もっと当事者の生活実態をわかつて欲しいと思えます。

当事者や家族も共に安心して暮らせる共生社会の実現を願うものです。



**役員紹介**

役職名	氏名	職業	役員要件	備考
理事長	檜橋 恭一		地域福祉関係者、家族会会長	新任
副理事長	石田 健治	施設職員	業務執行理事兼務、センター長	新任
理事	久保田 義信	会社役員	地域福祉関係者	
理事	小野 元		学識経験者	
理事	末吉 優美子		学識経験者	
理事	伊福 深一	施設職員	副センター長	新任
監事	吉田 秀樹	公認会計士	財務関係者	
監事	渡部 諄子		地域福祉関係者	

**評議員紹介**

役職名	氏名	公職	役員要件	備考
評議員	平竹 裕司	岡垣町民生委員児童委員協議会会長	地域代表者	新任
評議員	小徳 薫	芦屋町民生委員児童委員協議会会長	地域代表者	新任
評議員	米倉 正広	元学校長、元町民会議委員 人権教育推進協議会役員	学識経験者	
評議員	馬郡 利夫	元遠賀千代丸公民館長、元別府老人会長	地域代表者	
評議員	津田 敏文	保護司	学識経験者	
評議員	畑生 智江	遠賀町福祉ネットワーク委員 遠賀町民生委員児童委員	地域代表者	
評議員	近藤 喜栄子	水巻町民生委員児童委員協議会副会長	地域代表者	新任

**グループホームはまゆうの紹介**



1号館

夕食の一例

2号館

グループホームはまゆうは、岡垣町山田に平成18年9月に開所し、今年で15年目を迎えました。定員は7名で、(1号館4名、2号館3名)各個室となっております。

現在、はまゆうサポートセンターB型に通所されている方と、就労されている方が利用されており、職員(世話人3名)と夜間支援員(日替わり)6名で、利用者さんへの生活支援や相談支援、通院同行、はまゆうサポートセンターへの送迎、月曜日から金曜日までの食事提供(土、日は提供していません)を主な業務としています。

また、買い物同行や金銭管理、服薬管理が困難な利用者さんの支援も行っています。

将来一人暮らしがしてみたいと思われる方がおられましたら、まずは体験からされてはいかがでしょうか。一部屋空き室となっておりますので、事務局の方までご連絡ください。お待ちしております。